事業番号	03 07 01	事業改善シート	(令和4年度実施事	<u>業分)</u>	□当初要求	□当初予	算案 ■補正予算案 □点検		
事業名	非利用 個。	有地有効活用費		部局	部局 総務部		財産活用課		
尹 未 石	水州用 岽/	日地有别伯用負		実施期間	H11 ∼	E-mail	zaikatsu@pref.nagano.lg.jp		
総 合 5 か 年 計 画(し あ わ せ 信 州 創 造 プ ラ ン 2.0)									
8つの 重点目標									
総合的に展開する重点政策	3-5 市街地の活	性化と快適な生活空間の創	造	•					

1 現状と課題

_	1 児仏と床庭									
	目指す姿	ファシリティマネジメント基本計画に掲げる総量縮小の方針に基づき、今後利用見込みのない土地について民間等への売却を進め、県有財産の有効活用及び歳入の確保を図る。								
	これまでの 取組	・インターネット公有財産売却システムを活用した売却 ・宅地建物取引業協会及び不動産協会との一般媒介に関する協定締結 ・郵送入札の導入による入札希望者の利便性を向上 ・境界未確定地における法務局の筆界特定制度を活用								
		課題	今後の方向性							
	令和3年度 の点検結果 現状分析		未利用県有地の売却を推進するため、引き続き測量・地積更正・分筆登記・現地説明等の民間委託を活用し、売却事務の効率化を図りながら事業を実施する。 また、売却困難な物件については、個々の課題を整理しながら継続的な解決に向けた方策を進めるとともに、最終的に売却等が不可能な物件については、適切な管理に努める。							

2 令和4年度事業内容

	手 术 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
補正予算の ポイント ・ 主な取組 (予定)	事業費の確定により、不動産鑑定手数料や用地測量委託料等を減額
DX、ゼロカーボン、 共生社会づくり、 学びの県づくり に資する取組	

	指標の状況及び目標値 [/ : 改善、↘ : 悪化 、→ :変化なし、一: 数値なし]								区分	(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度		
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推	R4年度				前年度繰越	0	0	0
	未利用県有地売却額					296,911	移	目標値		事		当初予算	64,865	52,166	38,743
	木 利用原有地 <u></u> 地元却做	TH	697,489	191,915	Ä	290,911	/	82,300		業	予算	補正予算	-30,455	-14,800	-15,558
2							П	額	合計(A)	34,410	37,366	23,185			
3										スト		うち一般財源	34,410	37,366	23,185
4											決	: 算 額(B)	30,647	34,196	
5											職員数(人)		3.0	3.0	3.0
	未利用県有地の売却による歳入確保を図るという観点から当該売却額を成果指標とする。 成果 指標 過去5年間の平均売却率から積算した売却見込額を目標値とする。														
	標 値 														

 事業番号
 03 07 01
 事業改善シート(令和4年度実施事業分)
 □当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検

 事業名
 未利用県有地有効活用費
 部局 総務部 課・室
 財産活用課

細事業 No.			細事業	名	R2年度 R3年度 最終予算 最終予算		R4年度 予算		
1 未利用県有地有効活用費				÷	34,410	37,366 千円	当初補正	38,743 <u>-15,558</u> 23,185千円	
No.	細事	業を構成する主な取組	令	和4年度 実施内容(予定)					
1		産鑑定、建物解体工 般競争入札等の実施	直接	入札に係る不動産鑑定の実施 (実施予定数:不動産鑑定 35件、		の建物解体工具	事の実施		
2		削量、現地説明等の民 Eによる事業の効率化	委託	用地測量及び現地説明等の民間委託の実施、媒介委託の実施 (実施予定数:測量 21件、現地説明20件、媒介委託1件)					